

2019 JAXA 連携授業開催！！！！

【JAXA 宇宙教育センター、東亜天文学会】12 月 20 日に JAXA との連携授業が開催されました。今年で 5 回目を数える今回は「熱気球」。年長児 120 名と東亜天文学会の皆様のご協力の元、熱気球と傘袋ロケット制作をテーマに授業を行いました。

松星宇宙新聞

テーマは・・・
「傘袋ロケット」&
「熱気球」



今回は古賀様、西様にご協力頂きました。来園した際には普段の遊びの様子をご覧頂き、木工遊びで金づちを使ったり、ままごとでナイフを使ったりして遊んでいる姿に大変驚かれておりました。

★～JAXA とは～★

正式名称は「宇宙航空研究開発機構」の略。宇宙技術の基礎研究・開発を行う日本の宇宙開発を支える団体であり、衛星やロケットの研究はもちろん、「はやぶさ2」でも大変話題になりました。

～熱気球～



上がるかな

5.4.3.2.1・・・



上がったー！！！！



Q:JAXA ってどんなところなの？？？

出来ないことはみんなで協力する



空気が抜けないように
気をつけてね



A:宇宙の不思議を調べたい、調べる
ために必要な衛星やロケットを開
発しているよ。



誰が遠くまで飛ばせるかな？



競争だ！！

JAXA 連携授業はこども園星岡の特色のある保育としての代表的な行事です。宇宙教育の一年を締めくくる行事の中、普段はなかなかお会いすることの出来ない JAXA の方にお越し頂き、観望会等でご協力頂いている東亜天文学会愛媛支部の皆様にお手伝い頂きながら授業を進めて参りました。他にも観望会や宇宙関連のイベントへの出演を通じてたくさんの皆様にご協力頂き感謝申し上げます。来年も一年子ども達の宇宙への興味が高まるように観望会や連携授業を計画していきますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

担当：本田 勇介